

令和3年度 第3回仙台市都市計画協議会 議事概要

日 時	令和3年10月15日(金) 14:00~14:45
会 場	T K P ガーデンシティ仙台勾当台 ホール 1
議 題	次期仙台市都市計画マスタープラン地域別構想について 【都市計画マスタープラン地域別構想 素案修正版 等】
配付資料	資 料 1 仙台市都市計画マスタープラン地域別構想 都心地区・泉中央地区・長町地区(素案修正版) 資 料 2 仙台市都市計画マスタープラン地域別構想 都心地区・泉中央地区・長町地区(素案)への意見 資 料 3 各地区のまちづくり団体など関係者へのヒアリング結果

【主な意見】

(都心地区について)

- ・資料1P.15の「裏路地」という表現が、ふさわしい表現か検討してほしい。
- ・資料1P.15に宮城野通のエリアが示されていて、宮城野原との間の榴ヶ岡周辺が抜けてしまうようなエリアについて、榴ヶ岡周辺の回遊性という考えから、中心部分とその周辺にあたる方々と共有が図られる、安心するようちょっとした表現が書き込まれると良いと思う。
- ・資料1P.17の方針1-1商業・業務の記載順について、都心全域というのが全体で、そのうちの一部が都市機能強化ゾーン、その後地区ごとの記載内容という順番の方が分かりやすいのではないか。
- ・青葉通駅前を車の通行禁止にする構想や広瀬通の駐車車両などにより高速バスの定時性が低いことや渋滞すること。駅前の高速バスや路線バスがタコ足状になっているという不便もある。これらは具体的に都市交通プランで議論すると思うが、運送事業者やバス協会やタクシー協会の意見も踏まえた形で中身のあるものにしていただければと思う。地域別構想策定に当たっては事前にバス協会やタクシー協会にヒアリングは行わないということでもいいか。都市交通プラン等でヒアリング等を行って意見を集約するイメージでもいいか。
- ・駅前が広場化された場合、タクシー乗り場が現在より離れてしまって利便性の低下や迂回しなければならぬために料金が少し高くなる問題なども出てくるようなことも念頭に検討いただければと思う。

(泉中央地区について)

- ・泉区役所の建替え事業が、今後どのように進んでいくかは、地域別構想としても大きな要素になると思うが、事業の進捗との関係もあり、可能な範囲で整合が図られるべき。
- ・泉中央地区は、泉パークタウンの開発、周辺自治体である富谷市、大和町等の開発次第で住宅が今後も増加傾向にあり、ますます混雑することが考えられる。泉区役所の建替えを契機として、こういった問題点を解決できるよう、本地域別構想にも位置付けをしてほしい。

(長町地区について)

- ・資料1P.49方針3-1について、端的にしっかり書かれているので指摘するところはないが、課題とされているところを具体的にどのように進めていくのか、イメージとしてもう少し具体性を示すような書き方ができないか。

(全体について)

- ・資料1P.55第6章のタイトルについて、「計画の推進について」となっているが、これまでの方針に対してどのように推進していくのかと期待してしまう言葉になっている。記載内容としては、協働まちづくりなどであるため、「計画の推進体制について」とした方が明確な表現になるのではないか。